

姫路市からの お知らせ (やさしい日本語)

食品ロス もったいない 運動

食品ロスとは、まだ食べることができる食べ物を捨てることです。
日本は1年間で600万トン以上のまだ食べることができる食べ物を捨てています。食品ロスを少なくするために今できることを始めましょう。

1. 自分の家でできること

- ・食べ物は、必要な分だけ買う。棚の前の方の品物を買う。
- ・賞味期限(※)を過ぎても、すぐに捨てない。
※賞味期限：おいしく食べることができる期間。
- ・残っている食べ物を先に料理する。たくさん作らない。

2. お店の人ができること

「食品ロス もったいない 運動」に参加する店を探しています。

探しているのは、下の6つのうち、1つ以上できる店です。

- ①少ない量のメニューがある。
- ②残った食べ物を持って帰ることができる。
- ③重さを量って売ったり、一つずつ売ったりする。形の良くないものや賞味期限が近いものを安く売る。
- ④お客さんに食べ物を残さないように言ったり、ポスターを貼ったりする。
- ⑤全部食べた人にサービスがある。
- ⑥上の5つ以外の食品ロスを減らすことをする。

姫路市からの お知らせ (やさしい日本語)

3. 食品ロスを減らす サービスが あります

食べ物を 安く 買いたい人と、食べ物が 余って 困っている 店を 結び
つける サービスが あります。「Utteco Katteco by タベスケ」と います。
そのサービスを 使いたい人と 使いたい店を 探しています。「Utteco
Katteco by タベスケ」を 使って 食品ロスを 減らしましょう。

リサイクル課 ^か 079-221-2406